

品質試験報告書

試験番号 20220057424-1 (3/4)

株式会社 シンエイ・コーポレーション 殿

2021年 6月 18日

受付月日 2021年 3月 31日
品名・品番 試験プレート(PVC)
数 量 2

一般財団法人 **ボーケン品質評価機構**
BOKEN
大阪機能性試験センター
〒552-0021 大阪市港区築港1-6-24
TEL 06-6577-0200(代表)
FAX 06-6577-0210

[試験項目] 抗菌性試験
[試験方法] JIS Z 2801 : 2012 (フィルム密着法)
[試験菌株] 大腸菌 *Escherichia coli* NBRC 3972
[試験結果]

無加工試験片		生菌数の常用対数値
無加工試験片	接種直後 [U ₀]	4.11
	24時間後 [U _t]	5.91

(無加工試験片にはポリエチレンフィルム(弊機構所有)を使用)

試料名	24時間培養後の生菌数の常用対数値 [A _t]	抗菌活性値
①バイオプロテクト 5000C 加工	< 0.04	5.8
②バイオプロテクト プロ加工	< 0.04	5.8

(注₁) 試験菌液接種量 : 0.23 ml (被覆フィルムの表面積 : 9 cm²)

(注₂) 試験は依頼者指定面で行った。

本試験結果はご提出の試料に対するものであって、荷口を代表するものではありません。
本報告書の全部または一部の無断転載・転用は固くお断りします。
公印の無い報告書は正式なものではありません。



20220057424

品質試験報告書

試験番号 20220057424-1 (4/4)

[試験結果]

耐水処理【区分1】(抗菌製品技術協議会持続性基準)

無加工試験片		生菌数の常用対数値
無加工試験片	接種直後 [U ₀]	4.11
	24時間後 [U _t]	5.91

(無加工試験片にはポリエチレンフィルム(弊機構所有)を使用)

試料名	24時間培養後の生菌数の常用対数値 [A _t]	抗菌活性値
①バイオプロテクト 5000C 加工	< 0.04	5.8
②バイオプロテクト プロ加工	< 0.04	5.8

(注₁) 試験菌液接種量 : 0.23 ml (被覆フィルムの表面積 : 9 cm²)

(注₂) 試験は依頼者指定面で行った。

(注₃) 前処理として、耐水処理【区分1】(常温、16時間浸漬)を行った。

耐光処理【区分1】(抗菌製品技術協議会持続性基準)

無加工試験片		生菌数の常用対数値
無加工試験片	接種直後 [U ₀]	4.11
	24時間後 [U _t]	5.91

(無加工試験片にはポリエチレンフィルム(弊機構所有)を使用)

試料名	24時間培養後の生菌数の常用対数値 [A _t]	抗菌活性値
①バイオプロテクト 5000C 加工	< 0.04	5.8
②バイオプロテクト プロ加工	0.14	5.7

(注₁) 試験菌液接種量 : 0.23 ml (被覆フィルムの表面積 : 9 cm²)

(注₂) 試験は依頼者指定面で行った。

(注₃) 前処理として、耐光処理【区分1】(キセノンアーク灯10時間)を行った。

[参考]

算出方法: 抗菌活性値は、 $U_t - A_t$ で計算した。

抗菌性能評価基準は抗菌活性値で 2.0 以上あること。

本試験結果はご提出の試料に対するものであって、荷口を代表するものではありません。
本報告書の全部または一部の無断転載・転用は固くお断りします。
公印の無い報告書は正式なものではありません。



品質試験報告書

試験番号 20220057424-1 (1/4)

株式会社 シンエイ・コーポレーション 殿

2021年 6月 18日

受付月日 2021年 3月 31日
品名・品番 試験プレート(PVC)
数 量 2

一般財団法人 **ボークン品質評価機構**
BOKEN
大阪機能性試験センター
〒552-0021 大阪市港区築港1-6-24
TEL 06-6577-0200(代表)
FAX 06-6577-0210

[試験項目] 抗菌性試験
[試験方法] JIS Z 2801 : 2012 (フィルム密着法)
[試験菌株] 黄色ぶどう球菌 *Staphylococcus aureus* NBRC 12732
[試験結果]

無加工試験片		生菌数の常用対数値
無加工試験片	接種直後 [U ₀]	4.14
	24時間後 [U _t]	3.79

(無加工試験片にはポリエチレンフィルム(弊機構所有)を使用)

試料名	24時間培養後の生菌数の常用対数値 [A _t]	抗菌活性値
①バイオプロテクト 5000C 加工	< 0.04	3.7
②バイオプロテクト プロ加工	< 0.04	3.7

(注₁) 試験菌液接種量 : 0.23 ml (被覆フィルムの表面積 : 9 cm²)

(注₂) 試験は依頼者指定面で行った。

本試験結果はご提出の試料に対するものであって、荷口を代表するものではありません。
本報告書の全部または一部の無断転載・転用は固くお断りします。
公印の無い報告書は正式なものではありません。



20220057424

品質試験報告書

試験番号 20220057424-1 (2/4)

[試験結果]

耐水処理【区分1】(抗菌製品技術協議会持続性基準)

無加工試験片		生菌数の常用対数値
無加工試験片	接種直後 [U ₀]	4.14
	24時間後 [U _t]	3.79

(無加工試験片にはポリエチレンフィルム(弊機構所有)を使用)

試料名	24時間培養後の生菌数の常用対数値 [A _t]	抗菌活性値
①バイオプロテクト 5000C 加工	< 0.04	3.7
②バイオプロテクト プロ加工	< 0.04	3.7

(注₁) 試験菌液接種量 : 0.23 ml (被覆フィルムの表面積 : 9 cm²)

(注₂) 試験は依頼者指定面で行った。

(注₃) 前処理として、耐水処理【区分1】(常温、16時間浸漬)を行った。

耐光処理【区分1】(抗菌製品技術協議会持続性基準)

無加工試験片		生菌数の常用対数値
無加工試験片	接種直後 [U ₀]	4.14
	24時間後 [U _t]	3.79

(無加工試験片にはポリエチレンフィルム(弊機構所有)を使用)

試料名	24時間培養後の生菌数の常用対数値 [A _t]	抗菌活性値
①バイオプロテクト 5000C 加工	< 0.04	3.7
②バイオプロテクト プロ加工	< 0.04	3.7

(注₁) 試験菌液接種量 : 0.23 ml (被覆フィルムの表面積 : 9 cm²)

(注₂) 試験は依頼者指定面で行った。

(注₃) 前処理として、耐光処理【区分1】(キセノンアーク灯10時間)を行った。

[参考]

算出方法: 抗菌活性値は、 $U_t - A_t$ で計算した。

抗菌性能評価基準は抗菌活性値で 2.0 以上あること。

本試験結果はご提出の試料に対するものであって、荷口を代表するものではありません。

本報告書の全部または一部の無断転載・転用は固くお断りします。

公印の無い報告書は正式なものではありません。

